

春はもうすぐそこまで！

あさげ新聞



- 二月、道の駅に三回に分けて、ふきのとうを三十三パック出荷をしました。平日なのに全て完売しました。三月初めには名古屋のイベントで、五十パックのご要求があります。
- 【二月の主な活動】**
1. 稲作事業
・井溝の泥出し（B1・D5・A28・29・30）
 2. 園芸事業
・ミニハウス製作（3台）
・種まき（ロマネスコ／ブロッコリー二種類／ピーマン二種類／ナス二種類／キャベツ／トマト、かぼちゃ二種類）
 3. 薬草事業
・堆肥の散布
・溝掘り
 4. 加工事業
・バスアミド散布
 5. 蕨細工事業
・新味噌の仕込み
・円座／猫ちぐらの製作
 6. その他
・阿南陶芸体験館へ水引納品
・椎茸の植菌
・ほだぎの販売／原木の販売
・薪の販売

地域共生推進室 発行
【41号】
2024年3月1日発行

ご意見・質問は下記のメールまでどうぞお寄せ下さい。採用された方には旬の野菜をプレゼント！

mail ;
ta-hara@koaglobal.com

稲作事業

水田の作業が本格化する前に、水はけを良くするため、水田の井溝の泥だしを行いました。



水田拡大に伴い、新たにスチーム発芽機を導入しました。四月十日から糶撒きを予定しています。



園芸事業 〈野菜栽培〉

野菜の種まきが始まりました。栽培前に「蔵」と打合せを行い、「蔵」の要望する野菜や、珍しい野菜などを中心に選定を行い、種まきがスタートしています。原田さんがミニハウスを三台製作してくれ、野菜が入り出しました。

ロマネスコ、ブロッコリー二種類、レタス、ピーマン二種類、ナス二種類、キャベツ、トマト、かぼちゃ二種類です。種まきはまだまだ続きます。ミニハウスは自由に開閉出来るように、蝶番が取り付けであり、灌水作業も容易にできます。



どうもこうし栽培

どうもこうしは今年も「蔵」より量拡大のご要求があります。昨年は湿害にて不作だったこともあり、今年は圃場を変更しています。しっかりと堆肥を入れようと、関さんの親戚の牧場から堆肥を頂き、ホイールローダーやダンプをお借りして、メンバー自らダンプに積み込み各圃場まで運搬しました。



下した堆肥は、地域で畜産を営んでいた農家さんが、自走式ミニローダーを貸してくれました。堆肥の積み込みから散布までをこなす優れたモノで、楽が出来き、助かりました。

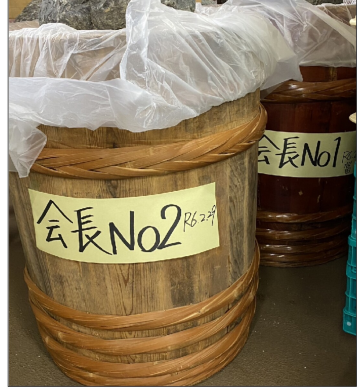


薬草事業

二月十四日、センブリ栽培の仕事を始めです。土壌病害や殺草に効果があるバスアミドを散布し、ビニールシートで覆いました。バスアミドは土壌の水分によって分解し、ガスを発生することで効果を発揮します。地温が10℃以下だと効果が薄れる為、気温が上がる今日を待って散布しました。このあと二十日程で、シートを剥がし、二回ほど耕起した後に、発芽試験をし四月末頃に播種します。



加工事業
〈新味噌仕込み〉
一月十六日から始まった新味噌づくりも、会長樽を最後に三月一日で終了します。今年は年間売れレベルの四十四樽を仕込みました。



蕨細工事業 〈水引細工〉

阿南陶芸体験館から返礼品として使用したいと、水引のご注文がありました。左の写真は先方にて返礼品として飾り付けられた水引です。



その他
〈薪の販売〉
昨春秋に伐採し、二月に割った薪を、十キロ五百円でお譲りします。必要な方は地域共生、伊藤さんまでご連絡ください。

